

ID \_\_\_\_\_ 患者氏名 \_\_\_\_\_ 様 (性別 \_\_\_\_\_)

身長 \_\_\_\_\_ cm 体重 \_\_\_\_\_ kg 年齢 \_\_\_\_\_ 歳 体表面積 \_\_\_\_\_ m<sup>2</sup>

薬剤	投与量	投与日
		1 コース 2 週間 Day 1.....15(=Day1)
ベクティビックス	6 mg/kg	↓
イリノテカン	150 mg/m <sup>2</sup>	↓
レボホリナート	200 mg/m <sup>2</sup>	↓
フルオロウラシル bolus	400 mg/m <sup>2</sup>	↓
フルオロウラシル 持続	2400 mg/m <sup>2</sup>	↓ 1 日目から 46 時間持続投与

レジメンオーダー以外に必要な処方

皮膚障害予防：ヘパリン類似物質油性クリーム 0.3% (ヒルドイドソフト) 2本 1日数回

血清 Mg 測定 (3ヶ月に1回以上)

必要時 (制吐剤予防投与)：day2～：デキサメタゾン (デカドロン) 4～8mg 1×朝 2日間 内服

**注意事項**

イリノテカンとレボホリナートは同時開始ですが、点滴時間が違いますのでご注意ください。

ベクティビックスのルートにはフィルター付き輸液セット (ニプロフィルターセット STFPGP-20BRCG) 使用

ベクティビックス：インフージョンリアクション (気管支痙攣、蕁麻疹、低血圧、意識消失、ショックなど) に注意。

ベクティビックス初回および8週以上あいた時：投与時に心電図モニター、BP、HR などの確認の必要あり

投与方法：1 日目～			
1	生食 100mL メインルートをプライミングし、止める		
2	ボラミン注 1A、ファモチジン(20mg/20mL) 1A、ゆっくり、下の側管から投与		
3	グラニセトロン 3mg/100mL 1V、デキサート (1.65mg) 4A 30分かけて点滴、下の側管から投与		
4	生食 50 mL 100mL/時で、15分間、残破棄可、下の側管から投与		
5	<p><b>ベクティビックス</b> _____ mg, 生食 100mL <b>フィルター付き輸液セット使用</b></p> <p>60分かけて点滴、下の側管から投与 <b>初回および8週以上あいた時、下記を実施</b></p> <p><b>心電図モニター</b></p> <p><b>投与前、5分後、15分後、30分後、終了時後：BP、HR 測定</b></p> <p><b>投与前、5分後、15分後、30分後、終了時後：全身状態の確認 (呼吸苦、悪寒、発疹、搔痒感、気分不良、嘔気)</b></p>		
6	生食 50 mL 100mL/時で、15分間、残破棄可、下の側管から投与		
7	<table border="0" style="width:100%"> <tr> <td style="width:50%"> <p><b>レボホリナート</b> _____ mg, 生食 500mL</p> <p><b>120分</b>かけて点滴、</p> <p><b>イリノテカンと同時に開始</b>、下の側管から投与</p> </td> <td style="width:50%"> <p><b>イリノテカン</b> _____ mg, 生食 250mL</p> <p><b>90分</b>かけて点滴、</p> <p><b>レボホリナートと同時に開始</b>、上の側管から投与</p> <p>(イリノテカンは90分投与のため、先に終わります)</p> </td> </tr> </table>	<p><b>レボホリナート</b> _____ mg, 生食 500mL</p> <p><b>120分</b>かけて点滴、</p> <p><b>イリノテカンと同時に開始</b>、下の側管から投与</p>	<p><b>イリノテカン</b> _____ mg, 生食 250mL</p> <p><b>90分</b>かけて点滴、</p> <p><b>レボホリナートと同時に開始</b>、上の側管から投与</p> <p>(イリノテカンは90分投与のため、先に終わります)</p>
<p><b>レボホリナート</b> _____ mg, 生食 500mL</p> <p><b>120分</b>かけて点滴、</p> <p><b>イリノテカンと同時に開始</b>、下の側管から投与</p>	<p><b>イリノテカン</b> _____ mg, 生食 250mL</p> <p><b>90分</b>かけて点滴、</p> <p><b>レボホリナートと同時に開始</b>、上の側管から投与</p> <p>(イリノテカンは90分投与のため、先に終わります)</p>		
8	<b>フルオロウラシル</b> _____ mg, 生食 40mL 全開で投与、上の側管から投与		
9	1の生食を使用し、ウォッシュアウト、ゆっくり、適宜途中終了可、残は破棄		
10	<p><b>フルオロウラシル</b> _____ mg, 生食、全量 210mL</p> <p>5 mL/時、46時間かけて ケモセーフセットを外して、インフューザーポンプにて投与</p>		